

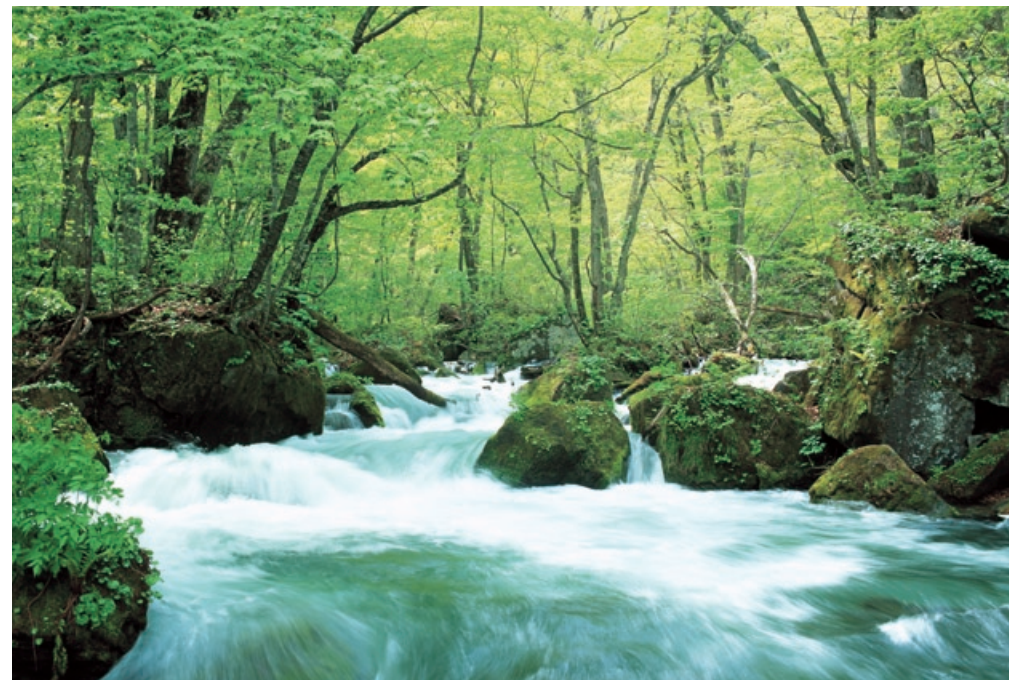


株 主 メ モ

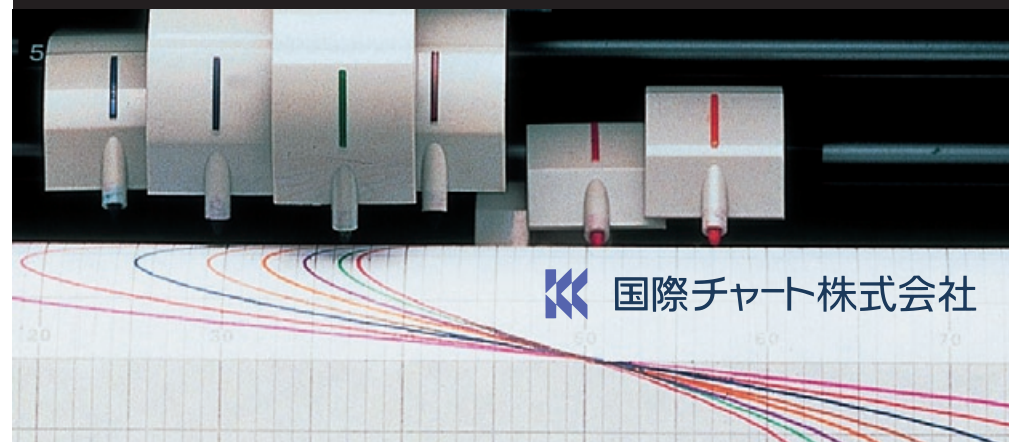
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配 当 金	期末配当金受領株主確定日 3月31日 (中間配当を行う場合) 中間配当金受領株主確定日 9月30日
定 時 株 主 総 会	毎年6月中に開催
基 準 日	3月31日。その他必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先) (電話お問合せ先)	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店

第49期 報告書

〔平成19年4月1日から
平成20年3月31日まで〕



精密紙加工技術の国際チャート



 国際チャート株式会社

会社の現況

1. 会社の現況

(1) 当期の事業の状況

① 事業の経過及び成果

当連結会計年度は、皆様のご支援をいただきながら過去2年間取り組んでまいりました“事業の選択と集中”と“徹底したムダ排除”の活動結果、当社は損益分岐点売上高を大きく下げること成功し、減収ながら大幅な増益を実現できました。この体質の上で当社の得意技術分野に集中し、2010年の営業利益15億円を目指す中期経営計画“Action-KC21”に取り組んでおります。

具体的には、

- i. プリンタやICタグなどの不採算な機器事業の終息と紙加工技術を基盤とするコア事業への経営リソースの集中
- ii. 製品原価率の低減と外部委託生産部分の内製化取り込み
- iii. 子会社の整理統合などによるムダの排除と販売管理費の削減活動

これらの取り組みにより損益分岐点売上高を2005年度の53億円から2007年度30億円へと大幅に低減いたしました。その結果、前期比12.1%の減収にもかかわらず、前期比の営業利益は93百万円の増益、経常利益は前期の△5百万円に対し108百万円の増益、当期純利益は前期の△802百万円に対し818百万円の増益となりました。

売上高の減少の背景は以下のとおりであります。

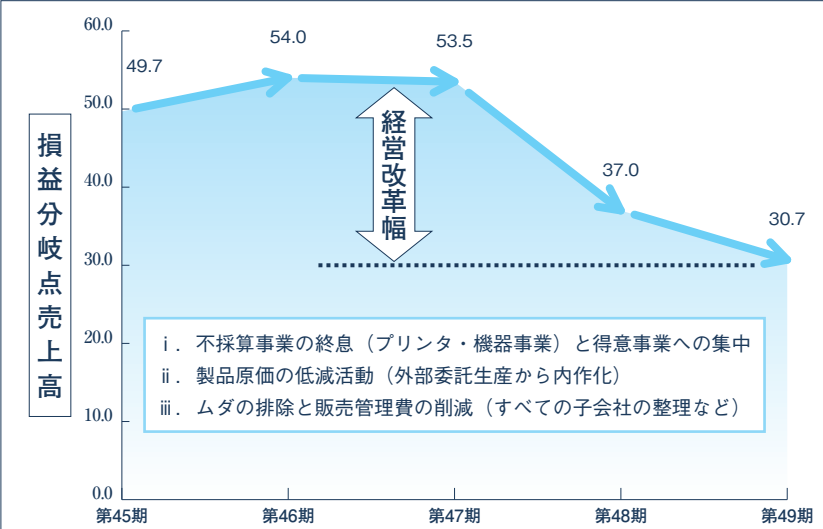
- i. 不採算事業であるプリンタ・ICタグなど機器事業の終息による売上減少
- ii. 収益改善を目指した不採算JOBの選別受注の影響
- iii. IT利用技術による海外を含めた新販売戦略の売上寄与の遅れ

ただし、iii項のIT利用技術による新販売戦略の状況は、内外のご需要先からは高反響をいただいております今後に期待できる状況と考えております。

以上の結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高3,243百万円（前期は3,687百万円）、営業利益107百万円（前期は14百万円の利益）、経常利益102百万円（前期は5百万円の損失）、当期純利益16百万円（前期は802百万円の損失）となりました。

経営改革の歩み

第47期50億円の売上でも赤字の体質から、第49期31億円の売上でも利益が出る体質に改革
(単位：億円)



財産及び損益の状況（連結）

(単位：千円)

区 分	第46期 (平成17年3月期)	第47期 (平成18年3月期)	第48期 (平成19年3月期)	第49期 (平成20年3月期)
売 上 高	7,224,876	5,015,279	3,687,572	3,243,016
営 業 利 益	895,326	△ 107,100	14,014	107,051
経 常 利 益	907,914	△ 150,102	△ 5,783	102,349
当 期 純 利 益	550,284	△ 607,089	△ 802,626	16,195
1株当たり当期純利益	84.21	△ 101.18	△ 133.77	2.70
純 資 産	3,722,961	2,959,987	2,047,821	1,897,585
1株当たり純資産額	612.99	493.33	341.30	316.27
総 資 産	6,948,923	5,374,331	3,905,617	3,455,787

事業部門別の概況は次のとおりであります。

計測事業は、主力の記録紙は堅調に推移いたしましたが、転売品で付加価値の低いサプライ品の取り扱いを選別受注の視点から制限したことにより、前期比で減収となりました。ただし損益面では、コストダウン活動の結果、事業効率が向上し増益となりました。

情報事業は原材料費の値上がりと受注単価が厳しい事業環境にあったこと、またコスト削減活動が取り組みの途上にあったことから、選別受注を実施し、減収減益となりました。2008年度はコストダウン活動の成果を背景に積極的に売上増進に取り組んでまいります。

自動認識その他事業は、国内FA市場への強固な販売チャンネルを活かし、FA用ラベル製品などを中心に事業の立ち上げに取り組みました。当期は活動初年度でありましたが、2008年度の本格立ち上げの基盤作りができたものと考えます。

一方、プリンタ・ICタグなど機器事業は終息作業に取り組み、お客様への説明活動と過去販売分の保守作業などに専心いたしました。その結果、本事業を終息し大幅な損益の改善となりました。なお、機器事業は2008年度に完全終息の見込みです。

事業別売上の状況（連結）

（単位：千円）

区 分	第48期（平成19年3月期）		第49期（平成20年3月期）	
	売 上 高	構 成 比	売 上 高	構 成 比
計 測 事 業	2,737,569	74.2%	2,391,203	73.7%
情 報 事 業	803,363	21.8%	771,112	23.8%
自動認識その他事業	146,638	4.0%	80,700	2.5%
計	3,687,572	100.0%	3,243,016	100.0%

- ② 設備投資の状況
当期に実施しました設備投資の総額は57百万円であります。
その主なものは、情報化投資及び生産設備投資であります。
- ③ 資金調達の状況
当期末の借入金残高は310百万円であり、前期末に比べ69百万円減少しております。
- ④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況
該当事項はありません。
- ⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況
該当事項はありません。
- ⑥ 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況
該当事項はありません。
- ⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分
の状況
該当事項はありません。

(2) 重要な親会社及び子会社の状況

① 親会社との関係

当社の親会社は横河電機株式会社で、同社は当社の株式3,423.3千株（出資比率57.1%）を保有しております。

当社は、親会社に対し計測用記録紙及びペンカートリッジ等を納入し、同社記録計用各種補用品等を購入しております。同社に対する当期の売上高は86,542千円、仕入高は168,290千円であります。

② 重要な子会社の状況

子会社Kokusai Chart Corporation of Americaは、平成19年4月27日開催の当社取締役会決議により、平成19年5月31日をもって解散し、平成20年1月31日に清算終了しております。

(3) 対処すべき課題

① 経営管理分野

- ・IT利用技術の向上による経営の迅速化と販売管理費の削減

② 販売分野

- ・国内代理店との連携の強化

代理店との更なる連携によりIT利用技術を高めた販売活動で経営効率を高めてまいります。

- ・海外販売チャンネルの再構築

横河グループ内の連携により構築を図ってまいります。

③ 技術・生産分野

- ・生産コストの削減
- ・CAD・CAMやIT利用技術の向上により経営効率を高めてまいります。

(4) 主要な事業内容（平成20年3月31日現在）

当社は下記製品の製造及び販売を行っております。

事業部門別	主 要 製 品 内 容
計 測 事 業	計測用記録紙、記録計用各種補用品（消耗品及び部品）、記録計用ペン、温湿度記録計、他
情 報 事 業	屋外検針用紙、各種モバイル用紙、情報ラベル、他
自動認識その他事業	無線ICタグ、FA用ラベルプリンタ、FA用ラベル、他

(5) 主要な営業所及び工場（平成20年3月31日現在）

本 社：埼玉県桶川市赤堀一丁目30番地

営業所：札幌オフィス（札幌市） 大阪オフィス（吹田市）

九州オフィス（福岡市） 三鷹オフィス（武蔵野市）

北本オフィス（北本市）

工 場：本社工場（桶川市）、設備工場（桶川市）

(6) 使用人の状況（平成20年3月31日現在）

使用人数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
185名	8名減	43.8歳	16.2年

(注) 使用人数は、嘱託社員（28名）を含めております。

(7) 主要な借入先の状況（平成20年3月31日現在）

借 入 先	借入金残高（千円）
株 式 会 社 み ず ほ 銀 行	135,000
第 一 生 命 保 険 相 互 会 社	65,000
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	60,000
横 河 電 機 株 式 会 社	50,319

(8) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2. 当社の株式の状況（平成20年3月31日現在）

(1) 発行可能株式総数	20,000,000株
(2) 発行済株式の総数	6,000,000株（自己株式60株を含む）
(3) 株主数	3,621名
(4) 大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
横河電機株式会社	3,423,300株	57.1%
国際チャート従業員持株会	82,600	1.4
個人株主	61,300	1.0
王子製紙株式会社	50,000	0.8
フジテクノス株式会社	42,200	0.7
株式会社みずほ銀行	40,000	0.7
みずほ信託銀行株式会社	40,000	0.7
日本生命保険相互会社	40,000	0.7
第一生命保険相互会社	40,000	0.7
みずほキャピタル株式会社	40,000	0.7

（注）出資比率は、小数点第2位未満を四捨五入によって表示しております。

3. 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

4. 取締役及び監査役（平成20年6月20日現在）

代表取締役社長	勝部泰弘
取締役	木村敏雄
取締役	曾志崎稔
取締役	齋藤恒夫
常勤監査役	小川敏夫
監査役	小柳敬史

（注）1. 作野周平氏は、平成20年6月20日付をもって監査役を退任いたしました。
2. 小柳敬史氏は、平成20年6月20日付をもって新たに監査役に就任しております。
3. 監査役のうち、小柳敬史氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,231,029	流 動 負 債	784,024
現 金 及 び 預 金	267,196	支払手形及び買掛金	407,187
受取手形及び売掛金	703,893	短 期 借 入 金	170,319
た な 卸 資 産	203,823	未 払 法 人 税 等	6,862
繰 延 税 金 資 産	45,968	賞 与 引 当 金	41,131
そ の 他	10,642	役員賞与引当金	6,814
貸 倒 引 当 金	△ 493	1年内リース資産減損勘定	48,161
固 定 資 産	2,224,758	そ の 他	103,547
(有形固定資産)	1,840,837	固 定 負 債	774,177
建物及び構築物	679,846	長 期 借 入 金	140,000
機械装置及び運搬具	236,824	退職給付引当金	599,289
工具器具及び備品	42,799	そ の 他	34,888
土 地	881,366	負 債 合 計	1,558,202
(無形固定資産)	147,629	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	137,893	株 主 資 本	1,897,499
そ の 他	9,736	資 本 金	376,800
(投資その他の資産)	236,291	資 本 剰 余 金	195,260
投資有価証券	18,128	利 益 剰 余 金	1,325,469
繰 延 税 金 資 産	196,581	自 己 株 式	△ 29
そ の 他	23,135	評価・換算差額等	86
貸 倒 引 当 金	△ 1,553	その他有価証券評価差額金	86
資 産 合 計	3,455,787	純 資 産 合 計	1,897,585
		負 債 純 資 産 合 計	3,455,787

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (平成19年4月1日から
平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
売 上 高		3,243,016
売 上 原 価		2,010,733
売 上 総 利 益		1,232,282
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,125,231
営 業 利 益		107,051
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	552	
受 取 手 数 料	1,865	
受 取 補 償 金 等	4,505	
そ の 他	2,024	8,949
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	5,218	
為 替 差 損	8,013	
そ の 他	418	13,651
経 常 利 益		102,349
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	200	200
特 別 損 失		
固 定 資 産 処 分 損	24,974	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	912	
減 損 損 失	6,753	
た な 卸 資 産 評 価 損	36,153	68,794
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		33,755
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,689	
過 年 度 法 人 税 等	11,321	
法 人 税 等 調 整 額	3,549	17,559
当 期 純 利 益		16,195

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日 残高	376,800	195,260	1,471,272	—	2,043,332
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 161,999		△ 161,999
当期純利益			16,195		16,195
自己株式の取得				△ 29	△ 29
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△ 145,803	△ 29	△ 145,833
平成20年3月31日 残高	376,800	195,260	1,325,469	△ 29	1,897,499

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日 残高	3,116	1,371	4,488	2,047,821
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当				△ 161,999
当期純利益				16,195
自己株式の取得				△ 29
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△ 3,030	△ 1,371	△ 4,401	△ 4,401
連結会計年度中の変動額合計	△ 3,030	△ 1,371	△ 4,401	△ 150,235
平成20年3月31日 残高	86	—	86	1,897,585

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	249,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 51,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 230,940
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 836
現金及び現金同等物の減少額	△ 34,492
現金及び現金同等物の期首残高	301,688
現金及び現金同等物の期末残高	267,196

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,231,029	流 動 負 債	784,024
現金預金	267,196	支払手形	275,883
受取手形	132,902	買掛金	131,303
売掛金	570,990	短期借入金	50,319
商 品	35,576	1年内に返済予定の長期借入金	120,000
製 品	88,150	未払金	49,957
原 材 料	64,943	未払費用	38,161
仕 掛 品	15,152	未払法人税等	6,862
前払費用	4,383	預り金	6,109
未収入金	1,260	賞与引当金	41,131
繰延税金資産	45,968	役員賞与引当金	6,814
その他	4,998	1年内リース資産減損勘定	48,161
貸倒引当金	△ 493	その他	9,318
固 定 資 産	2,224,758	固 定 負 債	774,177
(有形固定資産)	1,840,837	長期借入金	140,000
建物	642,009	退職給付引当金	599,289
構築物	37,836	その他	34,888
機械装置	236,610	負 債 合 計	1,558,202
車両運搬具	214	純 資 産 の 部	
工具器具備品	42,799	株 主 資 本	1,897,499
土地	881,366	(資 本 金)	376,800
(無形固定資産)	147,629	(資 本 剰 余 金)	195,260
電話加入権	2,556	資 本 準 備 金	195,260
ソフトウェア	137,893	(利 益 剰 余 金)	1,325,469
その他	7,180	利 益 準 備 金	21,920
(投資その他の資産)	236,291	その他利益剰余金	1,303,549
投資有価証券	18,128	固定資産圧縮積立金	460,308
差入敷金保証金	17,589	繰越利益剰余金	843,241
繰延税金資産	196,581	(自 己 株 式)	△ 29
その他	5,546	評価・換算差額等	86
貸倒引当金	△ 1,553	(その他有価証券評価差額金)	86
資 産 合 計	3,455,787	純 資 産 合 計	1,897,585
		負 債 純 資 産 合 計	3,455,787

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (平成19年4月1日から
平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	3,196,394
売上原価	1,977,579
売上総利益	1,218,815
販売費及び一般管理費	1,118,688
営業利益	100,127
営業外収益	
受取利息及び配当金	538
受取手数料	1,865
受取補償金等	4,505
その他	2,024
8,934	
営業外費用	
支払利息	5,218
為替差損	7,806
その他	418
13,443	
経常利益	95,618
特別利益	
貸倒引当金戻入益	210
子会社清算益	9,633
9,843	
特別損失	
固定資産処分損	24,974
投資有価証券評価損	912
減損損失	6,753
たな卸資産評価損	36,153
68,794	
税引前当期純利益	36,667
法人税、住民税及び事業税	1,710
過年度法人税等	11,321
13,032	
当期純利益	23,634

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から
平成20年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金	
					固定資産 圧縮積立金	特別償却 準備金
平成19年3月31日 残高	376,800	195,260	195,260	21,920	464,109	271
事業年度中の変動額						
剰余金の配当						
当期純利益						
固定資産圧縮積立金の取崩					△ 3,801	
特別償却準備金の取崩						△ 271
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)						
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△ 3,801	△ 271
平成20年3月31日 残高	376,800	195,260	195,260	21,920	460,308	—

	株主資本				評価・換算差額等		純資産 合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	評価・ 換算 差額等 合計	
	その他利益剰余金	利益 剰余金 合計					
平成19年3月31日 残高	977,532	1,463,833	—	2,035,893	3,116	3,116	2,039,010
事業年度中の変動額							
剰 余 金 の 配 当	△161,999	△161,999		△161,999			△161,999
当 期 純 利 益	23,634	23,634		23,634			23,634
固定資産圧縮積立金の取崩	3,801	—		—			—
特別償却準備金の取崩	271	—		—			—
自 己 株 式 の 取 得			△ 29	△ 29			△ 29
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）					△ 3,030	△ 3,030	△ 3,030
事業年度中の変動額合計	△134,291	△138,364	△ 29	△138,394	△ 3,030	△ 3,030	△141,424
平成20年3月31日 残高	843,241	1,325,469	△ 29	1,897,499	86	86	1,897,585

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。